

研究課題名「胆道癌肝切除における血管関連合併症の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

名古屋大学医学部附属病院腫瘍外科にて、胆管癌に対して胆道再建を伴う肝切除を行った症例を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

2009年から2019年の間に当科で施行した胆道癌切除例666例のうち、胆道再建を伴わない37例を除いた627例を対象とします。そのうち血管関連合併症が起きた症例を門脈血栓・出血、動脈血栓・出血に分類して検討します。

研究期間は研究実施承認日～2024年12月までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、手術内容、術後経過等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 腫瘍外科学 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

研究担当者氏名：名古屋大学大学院 腫瘍外科学 中橋 剛一
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)

研究責任者：名古屋大学大学院 腫瘍外科学 水野 隆史
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)